

よしとみさんぽ

vol. 11

ファミリーショップみむら

第11回のよしとみさんぽ。ファミリーショップみむらに伺って、社長の三村末廣さんにお話を伺いました。

—お店を始めて何年になりますか。

今から52年前の昭和45年からお店を始めて、最初は駄菓子屋をしようとしたんよ。駄菓子屋は妻がしてて、私は野菜の行商をしようってね。その後、くだものとか青果を販売するようになって。余るのがもったいないから、お弁当と惣菜のお店を始めようかって話して。今のお店になったのは、20年前のことだね。



朝からたくさんのお弁当を作っています。

—お店はずっとこの場所ですってたんですか。

駄菓子屋の頃は二この道路沿いにあったんやけど、大型トラックに突っ込まれてね。夜中にドカーンと突っ込んできてね。そりやもうびつくりしたよ。店の中はぐちゃぐちゃでガスボンベが折れたりして。運転手さんは怪我全然してなかったんやけどね。それから、道路から少し下げた場所にお店を建て替えたんよ。建て替えるのをきっかけに厨房を作って、お弁当と惣菜のお店を始めたんよ。

—三村さんの1日のスケジュールを教えてください。

お米を毎日4升で6回分炊くから、炊きたてご飯を昼に提供できるように私は朝3時半に起きてお米のスイッチを押すんよ。それから5時に魚市場に行って、えびざつことか新鮮な魚を仕入れるんやけどな。朝早くに起きてるから、昼は3時くらいからもう眠くなるんよ(笑)。昼は1時から4時頃まで、次の日の仕込みをしよう。



毎日たくさんのお客さんがお弁当を買いに来ています!

るなあ。

—お店をしていて良かったと思うことは。

地域の人がたくさん買いに来てくれるんよな。おじいちゃんおばあちゃんから若い人まで、毎日来てくれる人もいて。おじいちゃんが、「あんたんとこのお弁当がわしの口に合うんじや。」って言うってくれるさね。腹いっぱい食べてほしいって思って毎日作りよるよ。

—これからどんなお店にしたいですか。

孫が、お店を継いでくれることになったんよ。じいちゃんとの約束だったからって言うてくれて。孫には、こ



(左から)三村 末廣さんとお孫さんの彩花さん…おじいちゃん大好き!(笑)

ファミリーショップみむら
住所/今吉13-4
営業時間/9:00~19:00
定休日/日・祝日
電話番号/25-0193

毎日たくさんのお客さんが、みむらさんの手づくりのお弁当を買いに来ています。取材にお伺いした日も、配達注文がたくさん入ってました。お弁当が豊富に揃うファミリーショップみむらさんにぜひお立ち寄りください。

んなお店にしたいなとかいろいろ考えがあるみたいでね、これからどんなお店になるのが楽しみななあと思いよるんよ。